

## 第3回学校運営協議会開催



2 / 19 (水) 今年度最後となる第3回学校運営協議会を実施しました。学校評価に関する協議をはじめ、3つのサポートコミュニティの取組について今年度の評価を行いました。(下表を参照。◎成果、▲課題、※次年度への志向)それぞれの立場から建設的な意見やアイデアを出し、子どもたちの学びやくらしについてともに考えてくださった学校運営協議会委員の皆様に、心より感謝申し上げます。

### あいサポート

#### 今年度の取組

・本校の教育活動についての情報発信

・天支サポーターの募集及び登録情報の整備

・保護者間のつながり企画

#### 評価

◎

○

○

◎CS通信等に、QRコードを掲載するようになり、ホームページアクセス数UPにつながった。

◎販売会の案内をライオンズクラブさんの会合で配付させていただいた。販売会では、子どもたちの働く姿を地域の方に見ていただくことができた。今後、実習先開拓も依頼する。

◎フェスタバザー、進路研修会など、昨年度より多くの保護者の参加があった。保護者間で誘い合い、進路研修会に参加された方もいた。

※学校安全メールを活用し、天支サポーターへの連絡方法を確立させる。

### まなびサポート

#### 今年度の取組

・体験を深い学びにつなげる地域資源を生かした授業づくりの推進

・本校児童生徒による地域貢献

#### 評価

◎

◎

◎各学部において本町の方々と学習を通じたふれあいが生まれている。

◎清掃活動や花苗植え、天龍太鼓の演奏活動等、子どもたちの地域貢献は、地域の人々にも元気を与えている。

※次年度も年間計画に基づき、地域資源を活用した授業を充実させ、子どもたちの豊かな学びにつなげていく。

### くらしサポート

#### 今年度の取組

・居住地域でのつながりづくりをめざした実態把握

・防災教育の充実

・自立と社会参加に向けた進路支援の充実

・卒業後の暮らしや働く姿を思い描き「今」を見つめる支援会議の充実

#### 評価

◎

○

◎

◎

◎卒業後の余暇生活を見越して、居住地からの現地集合での校外学習を行うことができた。

◎3学期の進路面談の際に、相談支援事業所にも入ってもらい、卒業後の生活についての共通理解を図ることができた。

◎ヘルプカードの内容の再検討を行った。(内容の簡素化)

▲危険箇所の確認はできたが、今後、校内の防災マニュアルにも反映させていく。

▲今年度、3名の方の離職、登録解除があった。保護者の意識も高め、他機関とも連携しながら取り組んでいく。

※福祉事業所と保護者がつながりやすいシステムを校内で整える。例えば、フェスタの時に福祉事業所にPRをしてもらう等。

※居住地域でのかかわりや余暇生活については、学校に入る前(就学前)から地域と人たちの関わりができるようにすることが大切である。

→長期休業等に特別支援学校とその他の学校のつながりができるようなイベントの開催を福祉関係側も考える。

→自分の居住地域の避難所に実際に避難する体験をしてもらうよう、学校から呼びかけていく。

### 3月主な予定

3/6(金)ありがとうパーティー(小) 3/10(火) 高等部入学者選抜検査

3/11(水) 卒業式予行練習 3/12(木)卒業生修了式 3/13(金)卒業式

3/24(火)修了式 3/27(金)退任式(予定) ※4/8(水)新任式・始業式 4/9(木)入学式

